



就職支援 ・ 進学支援等の体制

本学では学生への積極的な就職支援を行うため、就職委員会を置き、就職課を中心に学生の就職支援をしている。毎年卒業生の多くが保育・福祉・教育職の専門職に就き、福岡を拠点とした沖縄・山口を含む九州圏内で活躍をしている。その結果、開学以来、希望者の100%が就職を達成している。

1. 就職支援

(1) 就職ガイダンス

具体的な就職支援としては、①就職ガイダンスの実施、②就職課(キャリアサポート)事務職員における相談窓口の設置、③ふるさとアドバイザーによる支援がある。

まず、①の就職ガイダンスでは、1年次では3回、2年次では4回の全7回を段階的に実施し、2年間の中で就職に向けての心構え、外部講師による履歴書の書き方や面接対策、地区ホームルームでふるさとアドバイザーによる内定後の在り方等を学ぶ場として提供している。

(2) 就職課(キャリアサポート)およびふるさとアドバイザーによる支援

また、②の就職課(キャリアサポート)における相談窓口では、福岡をはじめとする各県の幼稚園・保育所・福祉施設・一般企業から依頼された求人票を学生用WEBサービス、または、就職課(キャリアサポート)専用のファイルで情報を共有し、学生が自由に閲覧できるようにしている。福岡市をはじめ就職フェアや各市町村就職合同説明会などの開催について、就職課(キャリアサポート)から情報をTeamsにて共有し参加を促すとともに、就職課(キャリアサポート)の事務職員は引率を行うなど、ふるさとアドバイザーと協働している。同時に、就職各種手続きや個別相談等、必要に応じて就職課(キャリアサポート)の事務職員やふるさとアドバイザーが適宜応じている。

さらに、③ふるさとアドバイザーによる支援では、専任教員が各県別に学生を担当し、入学から実習や学校生活、そして就職までのサポートをしている。特に、ふるさとアドバイザーは、進路希望調査に基づき個々が希望する進路を決めることができるよう相談に応じたり助言を行ったりしている。毎年8月には保護者を含む三者懇談を実施して、学生の学生生活や就職が円滑に進むよう体制を整えている。

2. 進学支援

毎年、数名ではあるが専門性を深めるために四年制大学への編入学や専攻科・専門学校への進学を希望する学生がいる。学生への情報提供はふるさとアドバイザーや各専門分野の教員が進学相談に応じている。

3. 教員採用試験対策

本学では、養護教諭二種免許状および小学校教諭免許二種免許状が取得できるが、教員（養護教諭・小学校教諭）を希望する学生への支援として、各教職課程において1年次の早い段階から教員対策講座（過去問題を活用した講座）を計画的に実施している。また、臨時任用職員、非常勤講師等の求人情報を収集し希望する学生へ提供している。